

各 位

2019年8月20日
SBIホールディングス株式会社

福岡県宗像市における地域通貨発行のお知らせ
～第6回宗像国際環境会議でQRコード決済による地方創生を推進～

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾吉孝、以下「当社」）は、当社ならびに当社グループ投資先である株式会社Orb（本店：東京都港区、代表取締役：藤本守）が開発を支援した福岡県宗像市における地域通貨「常若通貨」が2019年8月23日より提供開始されることになりましたのでお知らせいたします。

「常若通貨」は、九州電力株式会社（本店：福岡市、代表取締役 社長執行役員：池辺和弘）が提供するシステム基盤を利用し、株式会社筑邦銀行（本店：久留米市、頭取：佐藤清一郎）が発行する地域通貨で、ブロックチェーン／分散型台帳技術を用いたQRコード決済を採用しております。「常若通貨」は2019年8月23日～25日の3日間に開催される第6回宗像国際環境会議（※1）への来場者をはじめ、宗像市へ来訪した市内外のお客さまを対象として、2019年8月23日～31日の9日間でご使用いただけます。

利用者は特設サイトよりアカウント登録（※2）することで「常若通貨」を入手でき、宗像市内の飲食店や観光スポットにおけるQRコードを用いたキャッシュレス決済を促進します。本プロジェクトを通じて、宗像ならではの海産物や地元の飲食店に足を延ばしていただき、宗像でしか体験できないアクティビティを楽しんでもらうことで、域内経済循環をもたらし地域活性化につながることを期待しております。

当社では、これまでも北海道の一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメントとともに、スキーリゾートエリアの飲食店等で「QRコード決済」にて決済できる仕組みを提供するなど、キャッシュレス決済を通じた将来的な域内経済活性化及び持続可能な街づくりに取り組んでまいりました。

当社は今後も各企業と連携し、ブロックチェーン／分散台帳技術の活用による地方創生に取り組んでまいります。

※1 宗像国際環境会議の詳細は以下ホームページをご覧ください。

<http://munakata-eco100.net/>

※2 2019年8月23日より特設サイトでのアカウント登録の受付、および利用が可能となります。また、先着500名の方に無料で1,000コインがプレゼントされます。キャンペーン・サービスに関する詳細は上記のホームページを通じてお知らせいたします。

スマートフォンでの「常若通貨」アプリの画面イメージ



※「QR コード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

【「常若通貨」の発行・利用に関するお問い合わせ先】

株式会社筑邦銀行 企画本部 デジタル戦略グループ 0942-32-5336

【システムや技術面に関するお問い合わせ先】

株式会社 Orb 広報グループ 03-6820-2100